

Weingut Weinreich / ヴァイングート ヴァインライヒ

ヴァインライヒ醸造所はドイツのラインヘッセン地方、ベヒトハイム(ベライヒ・ヴォンネガウ)にあります。2009年から、ヤン・ヴァインライヒ、マーク・ヴァインライヒ兄弟で醸造所を運営しています。所有する葡萄畑はトータルで20ヘクタール、単一畑は、ガイアースベルク(Geyersberg)、ハーゼンシュプリング(Hasensprung)、ローゼンガルテン(Rosengarten)、シュタイン(Stein)を所有しています。いずれもベヒトハイムの畑です。栽培している品種はリースリングが30%を占め、ほかに白葡萄はヴァイスブルグンダー(ピノブラン)、グラウブルグンダー(ピノグリ)、シャルドネ、ジルヴァーナー、バフース(バッカス)、ケルナーを、黒葡萄ではシュペートブルグンダー(ピノワール)、ドルンフェルダー、シュヴァルツリースリング(ピノムニエ)を栽培しています。

現在では管理する畑の98%でオーガニックを実践しています。醸造においても大部分が葡萄畑由来の酵母を生かした自然発酵です。セラーでは小型のタンクを活用し、個々の畑の特徴を生かした醸造を行っています。瓶内二次発酵によるゼクも生産しています。年間生産本数は約15万本。醸造家団体「Generation Riesling(ジェネレーション・リースリング)」と「Maxime Herkunft(マキシメ・ヘアクンフト)」に所属しています。

2016年から醸造所独自の基準で造るナチュラルワイン「Natürlich Weinreich(ナトゥアリッヒ・ヴァインライヒ)」というシリーズをスタート。スティールワイン3種類とスパークリングワイン1種類をリリースしています。主にスキンコンタクトをしながら発酵させるワインで、清澄やる過は行わず、二酸化硫黄の添加もしないでボトリングしています。



Weinreich ヴァインライヒ



NV Secco Perlwein セツコ パールヴァイン 参考上代¥2,500 (税込¥2,850)

品種:リースリング 40%、ミュラー=トウルガウ 30%、バフース(バッカス)30%

土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック

醸造・熟成:ステンレスタンクで発酵、10ヶ月間熟成。 残糖度:7.5g/L 酸度:6.7g/L アルコール度数:11.5%



NV Secco Perlwein Rot セツコ パールヴァイン ロート 参考上代¥2,000 (税込¥2,200)

品種:ドルンフェルダー、メルロー、カベルネ・ソーヴィニオン

土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック

醸造・熟成:ステンレスタンクで発酵、熟成。 アルコール度数:12%



2021 Weinreich Weiss ヴァインライヒ ヴァイス 参考上代¥2,400 (税込¥2,640)

品種:シルヴァナー30%、バッカス 20%、ショイレーベ 20%、ミュラー=トウルガウ 20%、リースリング 10%
土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック
醸造・熟成:ステンレスタンクで発酵、6~8 ヶ月間熟成。 残糖度:7.9g/L 酸度:6.9g/L アルコール度数:12%



2022 Weinreich Grau ヴァインライヒ グラウ 参考上代¥2,400 (税込¥2,640)

品種:グラウブルグンダー(ピノ・グリ) 100%
土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック 残糖度 6.5g/L 酸度:5.3g/L アルコール度数:12.5%



2019 Weinreich Rot ヴァインライヒ ロート 参考上代¥2,400 (税込¥2,640)

品種:ドルンフェルダー60%、メルロー30%、カベルネ・ソーヴィニヨン 10%
土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック
醸造・熟成:ステンレスタンクで発酵。18 ヶ月間樽熟成。 残糖度 2.7g/L 酸度:5.3g/L アルコール度数:12.5%



2022 Weinreich Rose ヴァインライヒ ロゼ 参考上代¥2,400 (税込¥2,640)

品種:ピノ・ノワール、ピノ・ムニエ、メルロー、ドルンフェルダー、ポルトギーザー
土壌:レスローム、石灰岩 栽培:ビオロジック
醸造・熟成:ステンレスタンクで発酵、6~8 ヶ月間熟成。 残糖度:8.2g/L 酸度:5.7g/L アルコール度数:11.5%



2021 Riesling Trocken リースリング トロッケン 参考上代¥2,600 (税込¥2,860)

品種:リースリング 畑・土壌:標高 150M の南向き。レスローム、石灰泥灰土 栽培:ビオロジック
醸造・熟成:天然酵母。ステンレスタンクで発酵、5 ヶ月間シュールリーで熟成。
残糖度:5.8g/L 酸度:8.3g/L アルコール度数:12%
熟した林檎やハーブのアロマ、ミネラル感と酸味のジューシな一名刺代わりの一本。



2021 Bechtheim Chardonnay ベイトハイム シャルドネ 参考上代¥4,000 (税込¥4,400)

アルコール度数:13% 品種:シャルドネ 残糖度:2.1g/L 酸度:6.5g/L
 村名となる Ortswein となります。ベイトハイム最高の畑です。驚くほどジューシーでミネラルの軸があります。完熟した葡萄は全て手摘み収穫されます。それぞれ数時間浸漬させアロマを引き出します。压榨後の果汁は数週間、天然酵母で発酵させます。翌年の7月まで熟成させます。力強くコクがあり、クリーミー、熟した果実のワインです。オーク樽熟成由来のスモーキーさを伴いながら余韻までミネラルを思わせる酸が持続します。ナッツ、マルメロの実が口いっぱい広がります。



2014 Hasensprung Riesling

ハーゼンシュプリング リースリング 参考上代¥4,200 (税込¥4,620)

品種:リースリング 残糖度:6.5g/L 酸度:4.8g/L アルコール度数:12%
 私たちの最も古い葡萄畑 Hasensprung の暖かい盆地は完全に熟した葡萄を生み、ワインに個性あふれる味わいとテクスチャーを与えてくれます。石灰岩のミネラル、複雑でいて洗練された酸味を軸に私たちを魅了してくれます。桃とハチミツ、スパイスとミネラルから果実に溢れた暖かい太陽を感じさせ最後までリラックスさせるような五感の旅へと導いてくれるのです。

Natürlich Weinreich (ナチュアリッヒ・ヴァインライヒ)

ワインは化学じゃない、情熱なんだ。僕の情熱なんだ。僕はルールブックには従わない。自分の鼓動に、感覚に、味わいに従って進もう。難しいことなんてないさ。飲みやすく、楽しい！こいつが僕のワインであって僕自身でもあるんだ。葡萄、大地、天候、僕。つまるところ、僕のワインは自然と僕との成せる共同作業なんだ。

ヤン(兄)とマーク(弟)。彼らは自らを「晴天と曇天」「水と炎」「ジーニアス&クレイジー」なんて表します。マークは、ちょっとクレイジーなぐらいの考え方が好きで、挑発的でありながら、楽しみを追求したいタイプ。ヤンは地に足が付いていて、抑制的で、現実的で、価値観と伝統を重視するタイプ。マークは他国のヴァン・ナチュラルの考え方がとても気に入ってしまいました。妥協のないワイン、テロワールにフォーカスを当てたワイン、もっと飲みたくなってしまおうようなワインです。しかし、ヤンは弟の考えすべてに賛同する事は出来なかった。

マーク曰く『兄が常に僕を引き止め、現実連れ戻してくれるおかげで、うまくいっている。かつて兄に、ナチュラルワインを注いだグラスを渡した時、彼は冷やかな目をしました。兄はフリークが造ったワインにうんざりし、オレンジワインを造りたいという僕のアイデアには賛成してくれませんでした。でも、僕は自分の思いをずっと抱き締めていました。僕はそういう性格なのです。僕は自分たちのナチュラルワインを、どうしてもボトルに詰めてみたかったのです。僕たちのオーガニック農法の葡萄畑から、もっと多くの可能性を引き出したかったのです。それは独りよがりの考えではありませんでした。僕たちは、ジュラ地方、ルーション地方、ロワール地方の尊敬する醸造家たちのワインに沢山のお金を費やしました。僕は兄と同じ船に乗るのであれば、クリアしなければならぬことあるとわかっていました。それは、飲んでいて楽しいワインを造りだすことです。頭でっかちでなく、哲学的でなく、とにかく美味しいワイン。』

マークのチャレンジは2009年からスタートしました。ヤンも自らの立場で弟のチャレンジを手助けしました。ヤンは、マークに何度もプレーキをかけ、行き過ぎたものにならないようにセーブしました。そして、2016年に二人が納得したナチュラルワインをリリースすることになりました。両極端な兄弟が一緒に造り上げたナチュラルワイン。飲む喜びをもたらしてくれるワイン。それが「Natürlich Weinreich」です。

「Generation Riesling」

2006年にドイツ・ワインインスティテュートの発案でスタートした、若手醸造家団体。ドイツ全13ワイン生産地域の35歳以下の若手醸造家で構成されている。品種はリースリングに限定されているわけではない。

「Maxime Herkunft Rheinhessen」

2017年2月に設立。ラインヘッセン地方にドイツ・プレディカーツワイン生産者協会（VDP）同様に3段階の格付けを基軸としてワイン造りを行なう醸造所の新団体。会員数は2019年8月現在で約90醸造所。

**2021 HEITER BIS WOLKIG ハイター・ビス・ヴォルキヒ 参考上代¥3,500（税込¥3,850）**

ワイン名は「太陽と雲が混ざっている」「晴れと曇りの中間」という言葉から、このワインは赤でも白でもなく、両方混ざっているワインという意味。

品種:ドルンフェルダー50%、ケルナー50% 栽培:ビオロジック畑・土壌:ベヒトハイムとその周辺。

土壌は主にローム、レス、少し石灰岩もある。醸造・熟成:葡萄はすべて除梗。品種ごと4~6週間果皮浸漬させて発酵させる。その後、500リットルの古い木樽を使って6か月熟成させる。SO2は無添加。ノンフィルターでボトルング。

アルコール度数:10.5% 総酸度:5.5g/L 残糖:0.1g/L

**2021 TACHELES タヘレス 参考上代¥3,500（税込¥3,850）**

ワイン名は「自分の意見をはっきり伝える」「平文を話す」という意味。由来はインディッシュ語の「目標・目的」という意味の言葉。「ワインが飲みたい」という素直な思いをラベルデザインと共に表現している。

品種:バフス(バッカス)40%、ミュラー・トゥルガウ30%、ソーヴィニャック(カビ耐性 PIWI 品種)20%、ジルヴァーナー10% 栽培:ビオロジック

畑・土壌:ベヒトハイムとその周辺。土壌は主にローム、レス、少し石灰岩もある。

醸造・熟成:ブドウはすべて除梗。品種ごと果皮浸漬(4~6週間)させて発酵させる。その後、500リットルの古い木樽(バリッ)を使って6か月熟成させる。SO2は無添加。ノンフィルターでボトルング。

アルコール度数:10% 総酸度:4.2g/L 残糖:0.2/L

**2021 PAROLI Riesling パロリ リースリング 参考上代¥5,500（税込¥6,050）**

人生で重要なこと。生きること。愛することです。あなたに逆らう全てに私たちは立ち向かいます。引っ掛かりのなり果実。

葡萄:リースリング 100% 栽培:ビオロジック アルコール度数:12% 残糖:1.5g/L 総酸度:6.8g/L

醸造・熟成:全房のままアンフォラ発酵・熟成。無濾過。SO2は無添加。リースリングの魂です。



2020 Des Wahnsins Fette Beute Landwein Rhein

デス・ヴァーンゼンス・フェット・ボイテ 参考上代¥5,500 (税込¥6,050)

ワイン名を直訳すると「狂気、太った、盗品」だが、意識すると「ばかげている、理解できないことをする」という意味合いになる。白葡萄(シャルドネ)の長期マセラシオンという、少し前ではあり得ないワイン造りをしたことを揶揄している。ただ、それほど深い意味を持たせているわけではなく、ワイン名もラベルも、言葉遊び、イメージ遊びです。

葡萄:シャルドネ 100% 栽培:ビオロジック 総酸度:5.2g/L 残糖:0.1g/L

畑・土壌:ベヒトハイムとその周辺。土壌は主にローム、レス、少し石灰岩もある。

醸造・熟成:葡萄はすべて除梗。4~6 週間果皮浸漬させて発酵させる。その後、古い木樽(バルック、トノー)を使って熟成させる。SO2は無添加。ノンフィルターでボトリング。



2021 PERLEN VOR DIE SÄUE Pet Nat

ペアレン・フォー・ディ・ザイエ ペット・ナット 参考上代¥4,000 (税込¥4,400)

ワイン名の「豚に真珠」は、新約聖書「マタイ伝」第7章からの有名なことわざ。ことわざの意味とワインの名前の関係性は特になく、きれいな泡から美しい真珠をインスピレーションして付けた名前。

葡萄:ジルヴァーナー100% 栽培:ビオロジック

畑・土壌:ベヒトハイムとその周辺。土壌は主にローム、レス、少し石灰岩もある。

醸造・熟成:压榨後、自生酵母で一次発酵をスタート。約20g/lの残糖の段階でボトリングして瓶内で二次発酵を終了させる。数カ月後にデゴルジュマンを行い打栓する。クロージャー:コルク

発泡?トラブルかい?でも逆にそれは何て素敵なことなんだろう!最も自然なスパークリングワインの誕生もまさに偶然のトラブルから始まったのだから。生き生きとしてフレッシュ。果皮浸漬したリースリングとジルヴァーナーから造られる。発酵途中で瓶詰め、僕はこの作業を現行犯逮捕って呼んでる。結果として、泡立ち、香ばしく、自然なうす濁りがあります。飲みやすくて美味しい。パイ・ザ・グラスで食欲を刺激して。ボトルなら、なお結構。